

『サンテレビボックス席』今年も投手交代時は、 PR TIMES×「おっ！サン」コラボ CM を放送！

昨年放送「目が離せ篇」の続編ストーリーで、PR TIMES 効果で岡田さんのお店に行列が！？



画像提供：サンテレビ

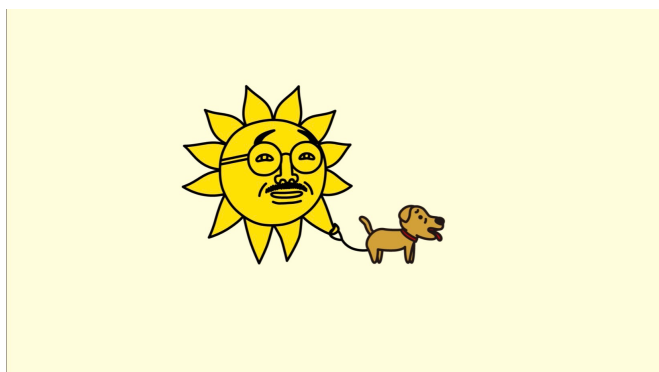
プレスリリース配信サービス「PR TIMES」等を運営する株式会社 PR TIMES（東京都港区、代表取締役：山口拓己、東証プライム・名証プレミア：3922）は、2026年4月3日（金）よりサンテレビ（本社：神戸市中央区 代表取締役社長：志賀俊彦）の人気番組「サンテレビボックス席」に協賛し、同局の人気キャラクター「おっ！サン」とのコラボ CM を昨年に続き放送いたします。

「サンテレビボックス席」は、プロ野球の試合をプレイボールからゲームセットまで完全中継！地元のファンに人気のプロ野球中継番組です。

コラボ CM は4月3日より、中継試合のピッチャー交代のタイミングに流れる「目が離せ篇」に加え、昨年好評だった応援メッセージ CM を6月2日（火）OAより実施予定です。

新 CM | おっ！サン PR TIMES コラボ 続・「目が離せ」篇（へん）

ピンチもチャンスも。「目が離せ篇（へん）第2弾」ピッチャー交代時の CM



画像提供：サンテレビ



画像提供：サンテレビ

PR TIMES と「おっ！サン」のコラボ CM は、試合中継内のピッチャー交代時とまさに“目が離せ篇（へん）”タイミングを中心に放送されます。昨年の続編という形で完成した第2弾のストーリーは、前回のコラボ CM で「PR TIMES」を使っていることがわかった岡田さんの店に行列ができていることを、散歩中のおっ！サンが発見するというもの。

ピッチャー交代は、ピンチかチャンスか、試合が大きく動くまさに“目が離せ篇”瞬間です。その瞬間だからこそ流れるスペシャルな CM をお楽しみください。岡田さんやおっ！サンに続いて、関西の事業者の皆様にも「PR TIMES」の活用を検討いただけたら幸いです。

昨年（2025年）シーズン放送 | おっ！サン×PR TIMES コラボ「目が離せ」篇

「サンテレビボックス席」番組概要

ゲームセットまで完全中継！

甲子園をメインに、全国各地からプロ野球の熱戦を完全中継！

ベテラン解説陣と共に、試合開始から終了まで、

熱い戦いの模様をとことんお届けします！！

放送予定は[こちら](#)から。(リレー中継では本コラボ CM の放送はございません)

後半戦放送時には視聴者の皆様の応援メッセージも CM になります！

また、昨年好評をいただいた視聴者の声を取り入れたオリジナル CM を今年も制作予定です。完全中継をファンに届ける「サンテレビボックス席」への応援コメントをお待ちしております。

サンテレビボックス席公式 X 等で募集の呼びかけを行い、6月2日(火)の中継より放送開始を予定しています。

募集期間(予定)：2026年4月3日(金)～21日(火)

応募フォーム：https://www.sun-tv.co.jp/contact/sunbox_messege/

昨年(2025年)シーズン放送 | おっ！サン×PR TIMES コラボ「ファンの応援」篇



コラボ CM にあたってのコメント

おっ！サンからのコメント

「どうも～おっ！サンです～。今年もみんな応援コメントどんどん応募してな～。待っとうで～！わしもなんか考えたら考えとくわ！」(今年もまた、絶対考えないパターン)

株式会社 PR TIMES 第二営業部 兼 関西支社長 柏木 択斗

昨年に続きサンテレビ様とコラボできることを嬉しく思います。昨年、CM をきっかけに「PR TIMES を知りました」とお声がけいただく機会が増え、改めて地域に根ざした番組の熱量を実感しました。

放送は試合が大きく動く「目が離せ篇」ピッチャー交代のタイミングです。球場の熱気が最高潮に達する瞬間に、私たちのメッセージを届けられることに、今から待ち遠しくなっています。

CM のストーリーで、おっ！サンが行列を目にしたように、プレスリリースを通じた情報発信が実際に新たな賑わいを生み出す力になること、関西の皆様が大切にされている商品や活動の想いを世の中に届ける「新たな一歩」を後押しするきっかけになることを願っています。

今年も熱戦が届けてくれる大きな活気と共に、全力で関西を盛り上げます！



株式会社 PR TIMES について

PR TIMES (読み：ピーアールタイムズ) は、「行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ」をミッションに掲げ、「行動者」のポジティブな情報がニュースの中心となり、個人を勇気づけ前向きにする社会の実現に挑んでいます。私たちは人の行動や頑張りの結晶を、その想いを紡いで発表するのがプレスリリースだと考え、企業規模を問わず「行動者」が自ら発信できる、PR の民主化を目指して事業を展開しています。プレスリリース配信サービス「PR TIMES」の利用企業社数は 12 万 1000 社 を超え、国内上場企業の 64% 超 に利用いただいています。情報収集のため会員登録いただくメディア記者 2 万 8000 人超、サイトアクセス数は月間約 9000 万 PV、プレスリリース件数は月間 4 万 6000 件超、累計で 200 万件 を超えています。全国紙 WEB サイト等含むパートナーメディア 260 媒体以上 にコンテンツを掲載しています (2025 年 11 月時点)。



他にも、ストーリーで伝える「PR TIMES STORY」、動画で伝える「PR TIMES TV」、PR 活動の設計から実行まで伴走する PR パートナー事業、アート特化型の PR プラットフォーム「MARPH」、 「STRAIGHT PRESS」等のニュースメディア事業で、情報発表とその伝播を支援する他、生まれた企画が発表に至るまで前進できるよう支えるタスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」、さらに発表後のお客様対応や情報整理を円滑に行えるカスタマーサポートツール「Tayori」など、「行動者」を立体的に支える事業を運営しています。

また子会社には、スタートアップメディア「BRIDGE」を運営する株式会社 THE BRIDGE、ソフトウェア受託開発を行う株式会社 グルコース、SNS マーケティング支援の株式会社 NAVICUS があります。

【株式会社 PR TIMES 会社概要】

ミッション：行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ

会社名：株式会社 PR TIMES（東証プライム、名証プレミア 証券コード：3922）

所在地：東京都港区赤坂 1-11-44 赤坂インターシティ 8F

設立：2005 年 12 月

代表取締役：山口 拓己

事業内容：- プレスリリース配信サービス「PR TIMES」 (<https://prtimes.jp/>) の運営
- ストーリー配信サービス「PR TIMES STORY」 (<https://prtimes.jp/story/>) の運営
- クライアントとメディアのパートナーとして広報・PR 支援の実施
- 動画 PR サービス「PR TIMES TV」 (<https://prtimes.jp/tv/>) の運営
- アート特化型オンライン PR プラットフォーム「MARPH」 (<https://marph.com/>) の運営
- カスタマーサポートツール「Tayori」 (<https://tayori.com/>) の運営
- タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」 (<https://www.jooto.com/>) の運営
- 広報 PR のナレッジを届けるメディア「PR TIMES MAGAZINE」 (<https://prtimes.jp/magazine/>) の運営
- プレスリリース専用エディター「PR Editor」 (<https://preditor.prtimes.com/app/>) の運営
- Web ニュースメディア運営、等

URL：<https://prtimes.co.jp/>